2024年度

九州大学大学院総合理工学府

修士課程 高等専門学校推薦入試

学 生 募 集 要 項

2024年４月入学

■　この募集要項は必ず「志望研究室等調査票記入に関する参考資料」とセットで取り扱ってください。（総合理工学府ホームページに掲載されています。）

■　出願書類は本募集要項の後部に関係様式を用意していますので、印刷して使用してください。なお、様式によっては両面印刷を必要とするものがあります。

■　新型コロナウイルス感染症に関する状況に応じて、やむを得ず、選抜方法等をオンライン（web）方式などに変更する可能性があります。選抜方法等に関する最新情報は本学のホームページ上で随時発信しますので、出願の際には必ず最新の情報を確認してください。

■　本年度の入学試験がオンライン試験となる場合には、事前に追加の資料提出を求めることがあります。

九州大学大学院総合理工学府の目標と特色

九州大学大学院総合理工学府では、「未来を見据えた物質・エネルギー・環境を融合した学問体系の構築とそれを身につけた人材の育成」を教育研究の目標としています。

急速な科学・技術の発展は豊かな物質文明社会をもたらしましたが、一方で、我々に環境汚染、エネルギー資源の枯渇、食料不足などの地球規模の課題をつきつけています。特に昨今は、少子高齢化、地球環境や経済活動の持続可能性などの社会問題の深刻化が進み、我々人類が経験したことのない課題が出現しています。また、情報化とグローバル化の波が、理工学分野の研究者･技術者に求められる役割を大きく変えようとしています。総合理工学府はこうした社会環境の激変に対応するため、大学院組織改革を断行し、現代及びこれからの環境・エネルギー関連問題の解決に資する理工学系の研究･技術人材の育成に取り組みます。

総合理工学府総合理工学専攻は1学府1専攻体制です。修士課程入学者選抜は、Ⅰ類（物質科学：材料、化学）、Ⅱ類（エネルギー科学：電気電子、デバイス、量子理工）、Ⅲ類（環境システム科学：機械、システム、地球環境）の三つの区分で実施します。入学後は、教員のサポートのもと、専門力を高めるとともに情報応用力、異分野展開力を習得します。大学院修了時には、六つの専門領域（材料理工学メジャー、化学・物質理工学メジャー、デバイス理工学メジャー、プラズマ・量子理工学メジャー、機械・システム理工学メジャー、地球環境理工学メジャー）のうちいずれか一つを身につけると共に、異分野の理工学系及び応用情報系の知識や技能を併せ持つ研究人材、高度専門技術人材として現代社会での活躍を目指します。

環境・エネルギー問題の解決には、高度な専門力に加え、多様な基礎学力や情報応用力など複数の学問分野の知識が求められます。また、複雑でグローバルな今日的課題を解決するためには、世界中の同分野・異分野の研究者・技術者と議論できるコミュニケーション能力が必要となります。総合理工学府総合理工学専攻では、そのような能力を備えた現代的なスペシャリストを養成します。

総合理工学府の修士課程入学者選抜について

総合理工学府は、多様な学修キャリアを持った学生が集い、学府担当教員の約半数を研究所に所属する教員が占め、産学連携も盛んであることを背景に、分野別に画一化された縦割り的な教育とは一線を画した教育を行ってきました。この伝統を活かしつつ、総合理工学府はプロジェクト型学習（Project-Based Learning）システムを取り込んだ教育を行います。その教育を推進するための仕組みとして、旧来の専攻間の垣根を取り払い、総合理工学専攻1専攻体制としました。これにより、産業界に、また国際的ないしは学術的に必要とされる分野の様々な変化に対応した教育が可能となります。

総合理工学府の学生には、専門分野の確たるアイデンティティを持つことに加え、情報科学技術を含む他分野に知識を広げることが求められます。そのため、入学者選抜の実施区分として、“物質”、“エネルギー”、“環境”を主キーワードとする三つの類を設定します。

修士課程入学者選抜では、Ⅰ類（物質科学）、Ⅱ類（エネルギー科学）、Ⅲ類（環境システム科学）の三つの区分から一つを選択し、その類で指定された試験科目を受験することになります。

修士課程推薦入学試験の趣旨

総合理工学府では、高等専門学校に在籍する特に優秀で高い意欲を有する学生を受け入れるために、高等専門学校学生を対象に推薦入学試験を行います。

類(入試区分)とメジャー(専門分野区分)

Ⅰ類：物質科学

材料工学、材料科学、化学、物質理工学を幹としており、Ⅰ類で入学した学生の多くは「材料理工学メジャー」または「化学・物質理工学メジャー」を選択します。前者は“先端的な材料設計及び材料評価の手法を活用して材料開発を行う研究者・高度専門技術者”を、後者は“物質科学を幹として、境界先端領域において活躍する研究者、高度専門技術者”を育成するための教育を提供します。

Ⅱ類：エネルギー科学

デバイス工学、電気・電子理工学を幹としており、Ⅱ類で入学した学生の多くは「デバイス理工学メジャー」または「プラズマ・量子理工学メジャー」を選択します。前者は“デバイスやシステムに関する科学を駆使して先端領域で活躍する研究者、専門技術者”を、後者は“プラズマや量子科学を駆使してエネルギーから材料までの先端領域で活躍する研究者、専門技術者”を育成するための教育を提供します。

Ⅲ類：環境システム科学

機械工学、地球環境科学、システム理工学を幹としており、Ⅲ類で入学した学生の多くは「機械・システム理工学メジャー」または「地球環境理工学メジャー」を選択します。前者は“機械・システム理工学に関連する科学技術を駆使してサステナブル社会構築のためにグローバルに活躍する技術者･研究者”を、後者は“最先端環境科学技術を修得して地球環境問題解決のためにグローバルに活躍する技術者･研究者”を育成するための教育を提供します。

※なお、本専攻では教育職員免許状（専修免許状）を取得することはできません。

１．出願資格

次の(1)～(3)の全てに該当する者

(1) 高等専門学校の修業年限2年の専攻科に在籍中で、2024年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
(2) 学業成績及び人物ともに優れ、在籍している高等専門学校長から推薦された者
(3) 合格した場合に入学を確約できる者

２．募集専攻及び募集人員

募　集　専　攻	募集人員	学府･専攻ホームページURL
総　合　理　工　学　専　攻	若干名	http://www.tj.kyushu-u.ac.jp/

３．願書受付期間

2023年5月22日(月)～2023年5月31日(水) 17時まで

(注)出願書類を郵送により提出する場合は、書留郵便とし、受付期間内に必着するように発送してください。
なお、締め切り直前は、窓口等が混雑しますので、上記受付期間のできるだけ早いうちに提出してください。

４．出願に関する問い合わせ先

出願に関する問い合わせは電子メールで受け付けています。各類の問い合わせメールアドレスは以下のとおりです。類に関係しない一般的な質問等は、『６．提出先・問い合わせ先』もしくは以下いずれかのアドレスに問い合わせてください。

類	問い合わせアドレス
総合理工学専攻　Ⅰ類	e-mail：material@eee.kyushu-u.ac.jp
総合理工学専攻　Ⅱ類	e-mail：energy@eee.kyushu-u.ac.jp
総合理工学専攻　Ⅲ類	e-mail：env@eee.kyushu-u.ac.jp

５．出願手続

志願者は、次の必要書類を市販の封筒（角形2号　240㎜×332㎜）に封入の上、封筒表面左部に「総合理工学府修士課程高専推薦入学願書在中」と朱書きして提出してください。出願に当たっては、「**出願書類提出確認票**」（所定用紙）を必ず添付してください。

1	出願書類提出確認票	必要事項を記入し、出願書類の一番上に添付してください。
2	願書 （様式１）	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入してください。 ※両面印刷してください。
3	推薦書 （様式２）	本学府所定の様式に、高等専門学校長が作成し、厳封したもの。 志願者の学業成績の順位及びGPA（最大値を4としたもの。いずれも本科3年次～専攻科1年次までの成績で算出してください。）を推薦書中に記載するか，別添してください。
4	志望理由書 （様式３）	本学府所定の様式に、本学府を志望する理由等を記入してください。
5	志望研究室等調査票 （様式４）	志望する研究室名等を本学府所定の様式に記入してください。志望する研究室名等は第3志望まで全て記入してください。
6	成績証明書	所属高等専門学校が発行したもの。（高等専門学校と専攻科の両方を提出してください。）
7	英語能力認定機関の発行した認定証の原本 ※ 右記(1)又は(2)のいずれか１つを提出してください。 ※ 受験日が2021年7月8日以降のものに限ります。	下記(1)又は(2)のいずれか１つを提出してください。 (1) TOEIC L&R 公式認定証（Official Score Certificate）の原本 ※ここでの「原本」とは、TOEIC運営事務局が発行・郵送したものを指します。 ※公式認定証は、原則として本人の写真入りのものに限ります。 ※出願時に公式認定証の提出が間に合わない者は、出願時にTOEICの受験票の写しを提出の上、入学試験当日に公式認定証の原本を持参してください。 ※出願時より新しい公式認定証の原本を持参しても構いません。 ※提出された公式認定証（原本）は返却しません。 (2) TOEFL受験者用控スコア票（Test Taker Score Report）の原本 ※ここでの「原本」とは、TOEFL運営事務局が発行・郵送したものを指します。 ※出願時に受験者用控スコア票の提出が間に合わない者は、出願時にTOEFLマイページにおいてTOEFL試験を申し込んでいることがわかる箇所のスクリーンショットを紙媒体で提出の上、入学試験当日に受験者用控スコア票の原本を持参してください。

		※出願時より新しい受験者用控スコア票の原本を持参しても構いません。 ※提出された受験者用控スコア票（原本）は返却しません。 ※何らかの事情により、TOEFL受験者用控スコア票の原本を提出できない場合は、TOEFL運営事務局へ公式スコア票（Official Score Reports）の発行を依頼してください。その際に必要なコードは以下のとおりです。Institution code：0411 TOEIC・TOEFLともに、入学試験当日までに公式スコアを確認できない場合は、受験できないことがあります。
8	照合票・受験票（様式５）	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入し、写真を貼ってください。
9	受験票返送用封筒	市販の封筒（長形3号 120㎜×235㎜）に郵便番号・住所・氏名を記入し、354円分(速達料金を含む。)の切手を貼ってください。
１０	判定結果送付用封筒	市販の封筒（大きさ：長形3号 120㎜×235㎜）に郵便番号・住所・氏名を記入してください。切手貼付は不要です。なお、判定結果等の郵送は合格者に対してのみ行います。
１１	入学検定料支払いに関する書類	入学検定料：30,000円 欄外に記載の「入学検定料の支払い方法について」を参照の上、入学検定料を納付し、次の(a)又は(b)のいずれかの書類を提出すること。 (a)コンビニエンスストアで支払った場合 『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙（様式６）」 (b)クレジットカードで支払った場合 『申込内容照会結果画面』をプリントアウトしたもの（A4サイズ）

○入学検定料の支払い方法について

入学検定料は、ｅ-支払いサイト（https://e-shiharai.net/）へ事前申込の上、(a)コンビニエンスストア、又は(b)クレジットカードにより支払うこと。（海外からの支払いの場合は、(b)のみ。）支払方法の詳細は、本要項に掲載の「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。なお、支払いに関する手数料は、志願者が負担することとなる。

【支払い期間】

2023年5月15日（月）～2023年5月31日（水）

【入学検定料支払いに関する提出書類】

(a)コンビニエンスストアで支払う場合

「入学検定料・選考料・取扱明細書」を「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙（様式６）」に貼付し、出願書類と共に提出すること。

(b)クレジットカードで支払う場合

「『申込内容照会結果画面』をプリントアウトしたもの」（A4サイズ）を出願書類と共に提出すること。

（注意）

ｅ-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については、同サイト上の「FAQ」又は「よくある質問」（https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html）を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

６．提出先・問い合わせ先

〒816-8580　福岡県春日市春日公園６丁目１番地
九州大学筑紫地区事務部 教務課教務係
電話：　（０９２）５８３－７５１２
電子メールアドレス：　igsesadmissions@jimu.kyushu-u.ac.jp

７．選抜方法

・ 本高専推薦入学試験の受験を希望する場合には、あらかじめ希望研究室を決定し、希望研究室の教員と事前に面談（web面談も可）を行う必要があります。面談の方法等については、総合理工学専攻事務室（Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ類）もしくは教員へ直接問い合わせてください。総合理工学専攻事務室（Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ類）の連絡先（メールアドレス）は『４．出願に関する問い合わせ先』に記載しています。

・ 希望研究室を決める際の参考として、本募集要項7ページに、総合理工学専攻の系と研究室（教育分野）一覧［別掲1］を掲載しています。

・ 入学者の選抜は、口頭試問の成績及び出願書類の内容を総合して行います。口頭試問では、筆記試験を課さず、専門科目、特別研究、志望動機、入学後の研究計画などについての口頭試問を行います。

８．試験期日等及び実施方法

試験は、次の日程で行います。

日　付	時　間	試験内容	試　験　場	備　　考
2023年 7月8日（土）	13～18時	口頭試問	九州大学筑紫地区	試験時間割、試験場等詳細については、受験票送付の際に通知します。

（注）自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった場合は、2023年7月9日（日）に試験を実施することがあります。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のために必要と判断した場合には、インターネットを利用したオンライン試験への切り替えを行う可能性があります。この場合の試験方法については、本人宛に別途連絡します。

９．合格者発表

2023年7月21日（木）16時

（注）合格者の発表は、筑紫地区事務部公報掲示板（共通管理棟横）に掲示、及び総合理工学府WEBサイト（ https://www.tj.kyushu-u.ac.jp/ ）に掲載します。併せて、合格者には、後日郵送により判定結果等を本人あてに通知します。なお、総合理工学府WEBサイトへの掲載は定刻より遅れることがあります。
※合格者発表に関する電話等による問い合わせには一切応じません。

１０．入学の時期

2024年4月1日

１１．入学手続

(1) 入学手続に必要な提出書類等については、2024年2月下旬に郵送にて通知します。郵送先は原則として出願時の現住所です。合格後に住所が変わる場合は、必ず『６．提出先・問い合わせ先』へ電子メールで受験番号を添えて申し出てください。

(2) 2024年3月になっても入学手続の案内が届かない場合は、必ず『６．提出先・問い合わせ先』へ問い合わせてください。

(3) 入学手続の際に納付する経費等

入学料：282,000円（予定）

（参考）授業料は年額 535,800円（前期・267,900円、後期・267,900円）（予定）です。

（注）上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

１２．一般選抜入学試験の出願

本推薦入学試験に合格しなかった者は、一般選抜入学試験（筆答試験）に出願することができます。

※ 2024年度一般選抜入学試験の出願期限は、2023年5月31日（水）ですが、本推薦入学試験に出願した上で一般選抜（筆答試験）にも出願する者は、出願期限を2023年7月25日（火）17時とします。

※ 一般選抜入学試験の入学検定料が別途必要です。

※ 出願にあたっては、一般選抜試験募集要項を良く読んでください。

一般選抜入学試験の出願書類等のうち、次の書類は提出する必要はありません。

５ 卒業（見込）証明書、学位授与申請予定証明書

６ 成績証明書

１３．注意事項

(1) 出願に際して、疑問、不明な点があれば、『６．提出先・問い合わせ先』へ問い合わせてください。

(2) 願書受理後は記載事項の変更、検定料の払い戻しなどには一切応じません。

(3) 受験票未受領者又は紛失した者は、試験開始前までに筑紫地区事務部教務課教務係（九州大学筑紫地区共通管理棟）で再発行を受けてください。

(4) 試験場への交通機関

・ＪＲ九州 鹿児島本線 大野城駅下車　徒歩約10分

・西鉄 大牟田線 白木原駅下車　徒歩約20分

(5) 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を随時受け付けています。受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に『６．提出先・問い合わせ先』へ相談してください。

１４．出願書類における個人情報の保護について

(1) 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

ア 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。

イ 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

(2) 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に

規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

(4) 個人情報の取扱いについては、あらかじめ以下のwebページを確認してください。
https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/disclosure/privacy/

［別掲1］

総合理工学専攻の系と研究室（教育分野）一覧

Laboratories and Academic Staff Members

※以下の表では、研究室の研究分野を分かりやすくするために、「系」というカテゴリーを導入しています。
研究室番号は、出願書類作成の際、志望研究室名とともに記入するためのものです。

Ⅰ類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category I

系 Section	研究室（教育分野）【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
電子・化学機能 Electronic and Chemical Properties	機能材料物性学【島ノ江・渡邉（賢）】 Theory of Functional Materials【Shimanoe・Watanabe】	I-1
	熱・電子機能物性理工学【大瀧・末國】 Chemistry and Physics of Functional Materials【Ohtaki・Suekuni】	I-2
	機能無機材料工学【永長・北條】 Functional Inorganic Materials Chemistry【Einaga・Hojo】	I-3
	構造セラミックス材料学【－】 Structural Ceramics Materials Engineering【－】	
	無機ナノ構造解析学【稲田】 Design and Analysis of Ceramic Nanostructures【Inada】	I-5
	新素材開発工学【山田・上原】 Development of Advanced Materials【Yamada・Uehara】	I-6
バルク機能 Bulk Properties	構造材料物性学【中島・光原】 Structural Materials Science【Nakashima・Mitsuhara】	I-7
	結晶物性工学【板倉】 Crystal Physics and Engineering【Itakura】	I-8
	量子材料物性学【波多】 Electron Microscopy for Materials【Hata】	I-9
	極限材料工学【橋爪】 Materials Science and Engineering under Extreme Conditions【Hashizume】	I-10
	材料構造制御学【飯久保】 Materials Structure Design【Iikubo】	I-11
	プロセス設計工学【寒川】 Process Design Engineering【Kangawa】	I-12
	高エネルギー極限物性学【渡邉（英）】 Extreme State Science for Nuclear Materials【Watanabe】	I-13
	プラズマ材料学【徳永】 Plasma Materials Science【Tokunaga】	I-14
	機能物性評価学【大橋・原・坂口（勲）】 Characterization of Material Structure and Properties【Ohashi・Hara・Sakaguchi】	I-15
表面・界面・材料デバイス Surface, Interface and Device Properties	表面物質学【中川】 Surface Science【Nakagawa】	I-16
	計算材料科学【辻】 Computational Materials Science【Tsuji】	I-17
	先端機能材料【藤野】 Advanced Functional Materials【Fujino】	I-18

	先進ナノマテリアル科学【吾郷】 Advanced Nanomaterials Science【Ago】	I-19
	KOINEプロジェクト部門【原田（裕）】 KOINE Project Division【Harada】	
	化学反応工学【林（潤）・工藤】 Chemical Reaction Engineering【Hayashi・Kudo】	I-21
	ナノ材料・デバイス科学【斉藤（光）】 Nanomaterial and Nanodevice Science【Saito】	I-22
	ナノマテリアル国際ラボ【柳田・村山・Ho・Yip】 International Laboratory for Nanomaterials 【Yanagita・Murayama・Ho・Yip】	
分子物性科学 Molecular and Materials Science		
	分子計測学【原田（明）・藪下】 Molecular Spectroscopy【Harata・Yabushita】	I-25
	分子科学【古屋】 Molecular Science【Furuya】	I-26
	生体分子機能化学【村田】 Biomolecular function chemistry【Murata】	I-27
有機合成化学 Synthetic Organic Chemistry	分子・反応設計化学【友岡】 Development of Novel Organic Molecules and Reactions【Tomooka】	I-28
	生命有機化学【新藤・狩野】 Organic Chemistry for Life Science【Shindo・Kano】	I-29
	機能有機化学【國信・森】 Design of Advanced Organic Compounds【Kuninobu・Mori】	I-30
分子材料・プロセス工学 Molecular Materials and Process Engineering	材料電気化学【栄部・アルブレヒト】 Materials Science for Electrochemistry【Sakaebe・Albrecht】	I-31
	機能分子工学【菊池・奥村】 Molecular Engineering of Functional Materials【Kikuchi・Okumura】	I-32
	高分子材料物性学【横山】 Advanced Polymer Science and Technology【Yokoyama】	I-33
	高分子化学【スプリング】 Polymer Chemistry 【Spring】	I-34
	素子材料科学【尹・宮脇】 Device Materials Science【Yoon・Miyawaki】	I-35
	機能有機材料化学【藤田】 Functional Organic Materials Chemistry【Fujita】	I-36

*研究室番号に斜線のある研究室は募集をしない。

* We do not accept applications this time for the laboratory number with a diagonal line.

Ⅱ類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category II

系 Section	研究室(教育分野)【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
デバイスシステム Device Systems	電離反応工学【山形･堤井】 Ionized Gas Dynamics【Yamagata･Teii】	II-1
	光エレクトロニクス【浜本】 Opto-Electronics【Hamamoto】	II-2
	電子物性デバイス工学【吉武】 Electronic Physical Device Engineering【Yoshitake】	II-3

	非線形物性学【坂口(英)・森野】 Nonlinear Physics【Sakaguchi・Morino】	II-4
	機能デバイス工学【王・山本(圭)】 Functional Device Engineering【Wang・Yamamoto】	II-5
	電子システム工学【服部】 Electronic System Engineering【Hattori】	II-6
	パワーデバイス工学【齋藤(渉)】 Power Device Engineering【Saito】	II-7
	電力変換システム工学【西澤】 Energy Electrical Engineering【Nishizawa】	II-8
応用プラズマ・量子 Plasma Application and Quantum Engineering	プラズマ応用理工学【林(信)】 Plasma Science and Engineering【Hayashi】	II-9
	先進宇宙ロケット工学【山本(直)】 Advanced Space Propulsion Engineering【Yamamoto】	II-10
	粒子線物理工学【渡辺(幸)】【金】 Nuclear and Radiation Engineering Physics【Watanabe】【Kin】	II-11
	エネルギー化学工学【片山】 Energy Chemical Engineering【Katayama】	II-12
	量子ビーム理工学【榊】 Applied Quantum Beam Engineering【Sakaki】	II-13
核融合プラズマ Fusion Plasma	核融合プラズマ物性制御工学【井戸】 Fusion Plasma Physics and Control Engineering【Ido】	II-14
	核融合システム理工学【花田】 Fusion Plasma Science and Technology【Hanada】	II-15
	先進プラズマ理工学【出射・池添】 Advanced Plasma Science and Engineering【Idei・Ikezoe】	II-16
	プラズマ科学【田中】 Fusion Science【Tanaka】	II-17
基礎プラズマ Fundamentals of Plasma	核融合プラズマ理工学【藤澤・永島】 Plasma and Fusion Physical Science【Fujisawa・Nagashima】	II-18
	非平衡プラズマ力学【文】 Non-Equilibrium Plasma Dynamics【Moon】	II-19
	プラズマ非線形現象理工学【山田】 Nonlinear Plasma Science【Yamada】	II-20
プラズマ理論・シミュレーション Theory and Simulation for Plasma	シミュレーションプラズマ物理学【糟谷】 Plasma Simulation Physics【Kasuya】	II-21
	理論プラズマ物理学【小菅】 Theoretical Plasma Physics【Kosuga】	II-22
	原子・分子・光科学【加藤】 Atomic Molecular Optical Science【Kato】	II-23

*研究室番号に斜線のある研究室は募集をしない。

* We do not accept applications this time for the laboratory number with a diagonal line.

Ⅲ類に属する研究室 / Laboratories belonging to Category III

系 Section	研究室（教育分野）【教員】 Laboratory【Academic Staff】	研究室番号 Lab-Number
エネルギー環境学 Energy and Environment	エネルギー流体科学【－】 High-speed Gas Dynamics【－】	
	エネルギー熱物理科学【渡邊（裕）】 Thermal Science and Energy【Watanabe】	III-2

	熱エネルギー変換システム学【宮崎・チョートゥ】 Thermal Energy Conservation Systems【Miyazaki・Kyaw Thu】	III-3
	エネルギー移動現象学【－】 Heat Transfer Engineering【－】	
	熱機関工学【－】 Engine and Combustion【－】	
社会空間環境学 Social Space and Environment	都市環境科学【萩島・池谷】 Urban Environmental Sciences【Hagishima・Ikegaya】	III-6
	複雑系社会環境科学【谷本】 Complex Social and Environmental Systems【Tanimoto】	III-7
	建築環境工学【伊藤・ユ】 Architectural Environmental Engineering【Ito・Yoo】	III-8
	環境エネルギーシステム学【ファルザネ】 Energy and Environmental Systems【Farzaneh】	III-9
再生可能エネルギー工学 Renewable Energy Engineering	生体エネルギー工学【東藤】 Bioenergy Engineering【Todo】	III-10
	海洋環境エネルギー工学【胡】 Marine Environment and Energy Engineering【Hu】	III-11
	風力エネルギー工学【吉田】 Wind Energy Engineering【Yoshida】	
	風工学【内田】 Wind Engineering【Uchida】	III-13
流体環境学 Fluid Environment	宇宙流体環境学【松清】 Space Environmental Fluid Dynamics【Matsukiyo】	III-14
	環境流体システム学【杉原】 Environmental Hydrodynamics【Sugihara】	III-15
	水環境工学【エルジャマル】 Water and Environmental Engineering【Eljamal】	III-16
大気環境学 Atmospheric Environment	大気物理【岡本・山本（勝）・佐藤】 Atmospheric Physics【Okamoto・Yamamoto・Sato】	III-17
	気候変動科学【竹村・江口】 Climate Change Science【Takemura・Eguchi】	III-18
	大気環境モデリング【弓本】 Atmospheric Environment Modeling【Yumimoto】	III-19
	非線形力学【－】 Nonlinear Dynamics【－】	
海洋環境学 Ocean Environment	海洋環境物理【時長・市川】 Descriptive Marine Physics【Tokinaga・Ichikawa】	III-21
	海洋工学【－】 Ocean Engineering【－】	
	海洋循環力学【千手・遠藤】 Ocean Circulation Dynamics【Senjyu・Endoh】	III-23
	海洋力学【磯辺・木田】 Ocean Dynamics【Isobe・Kida】	III-24
	海洋モデリング【広瀬】 Ocean Modeling【Hirose】	III-25

*研究室番号に斜線のある研究室は募集をしない。

* We do not accept applications this time for the laboratory number with a diagonal line.

九州大学
コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

https://e-shiharai.net/

※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行なわず、
もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※クレジットカード・Alipay国際決済・銀聯ネットは決済完了後の修正・取消はできません。
申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

2 お支払い

クレジットカード Alipay・銀聯 でお支払い

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

基本情報入力画面で、
支払に利用するカードを選択

画面の指示に従い、
支払手続を行ってください。

お支払い完了です。
下記の手順に従って、申込内容照会結果を印刷してください。

コンビニエンスストアでお支払い

●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

セブン-イレブン

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

LAWSON / MINISTOP

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ

各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付
（紫のボタン）

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】
を入力

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートまたは
マルチコピー機 へ

代金支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】
を入力

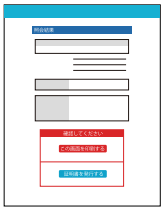
店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

3 出　願

【クレジットカード・Alipay・銀聯でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封してください。

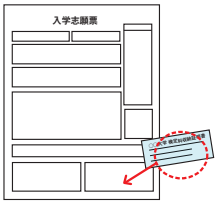


＜注意＞
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

●出願期間を要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。

●支払最終日の『Webサイトでの申込み』は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。

●「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●一度お支払いされた入学検定料は返金できません。

●入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

●Alipay、銀聯でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。（携帯電話からはお支払いできません）

●取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

2024年度 九州大学大学院総合理工学府修士課程入学試験（高等専門学校）受験に係る

出　願　書　類　提　出　確　認　票

提出書類の記載不備等がないことを確認して、あなたが提出する出願書類の全てについて、先頭の□の欄にチェック（✔又は×）を入れ、出願書類一式の一番上にこの票を載せて提出してください。

なお、提出するものは学生募集要項の「５．出願手続」の項で確認してください。

	出　願　書　類　名
□	願書（様式１）
□	推薦書（様式２）
□	志望理由書（様式３）
□	志望研究室等調査票（様式４）
□	成績証明書（高等専門学校と専攻科の両方を提出してください。）
□	照合票・受験票（様式５）
□	英語能力認定機関の発行した認定証の原本（もしくは受験票）
□	受験票返送用封筒（市販の封筒。大きさ：長形3号 120㎜×235㎜）（354円分切手貼付）
□	判定結果送付用封筒（市販の封筒。大きさ：長形3号 120㎜×235㎜）
□	入学検定料支払いに関する書類（a又はb） a.『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙（様式６） b.『受付完了画面』をプリントアウトしたもの

※各様式の「受験番号欄」は、記入しないでください。

（本学府から連絡をとる場合の連絡先の届）

ふりがな 氏名		
現住所		〒
電話番号	自宅電話	
	携帯電話	
	帰省先	
	高専研究室	
電子メールアドレス		

（これは入学願書の表面です。必ず両面印刷してください。）

様式１

九州大学大学院総合理工学府

修　士　課　程　入　学　願　書

高等専門学校推薦入試

（出願日）　　年　　月　　日

九州大学大学院総合理工学府長　　殿

貴大学院総合理工学府修士課程に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

氏　　名	ふりがな 英字*：	受験番号 ※大学記入欄

生　年　月　日	年	月	日	本籍（都道府県） ※外国人は国籍	
性　別	□ 男性　□ 女性				

現　住　所 （連絡先）	〒　－	
	電　話	
	携帯電話	
	電子メール	

出身高等専門学校	高等専門学校専攻科 専　攻 西暦　　年　　月　　修了見込

第一志望の研究室および類	研究室（研究室番号：　　）（　　類）

◆外国人留学生は、入学後に予定している留学区分に○印を付すこと。

◆現在、日本に在留している日本国籍以外の者は、現在の在留資格及び在留資格期限を記入すること。

留学区分	１．国費　２．政府派遣　３．私費	
在留資格		在留資格期限：　　年　月迄

*氏名欄の英字氏名は、ヘボン式（パスポート等の表記に準拠）で記入すること。

（入学願書の裏面）

学　　歴	中学校卒業から記入してください。 外国人は、小学校入学から記入してください。
西暦　　年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
職　　歴（職歴があれば記入してください。）	
西暦　　年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	
年　月	

緊急連絡先	ふりがな 氏　名	
	現　住　所	（〒　　－　　） 電話（　　）－（　　）－（　　）
	本人との続柄	

注１．学歴欄には、「現在に至る」等を最後の履歴事項の下の欄に記入してください。
注２．中学校卒業後の履歴に空白期間がないように予備学校通学等も含め記入してください。

様式２

推　　薦　　書

※受験番号 第　　号

※受験番号は記入不要。

九州大学大学院総合理工学府長　　殿

◆志願者情報

所属専攻科名

氏　　名

（西暦　　年　　月　　日生）

（所見及び推薦理由：入学志願者に対する所見・能力等について）		
推薦順位 （貴高専から本学府へ推薦して頂く学生数を母数としてご記入ください。）	所属専攻科での成績 （被推薦学生が所属する専攻科での席次を記入してください。）	GPA （本科3年生から専攻科1年生までの成績より算出してください。）
位/　　人中	位/　　人中	

標記の者について、上記のとおり証明します。

年　　月　　日

高等専門
学　校　名

職　　名

氏　　名　　（職印）

様式３

志望理由書

※受験番号 第　　号

※受験番号は記入不要。

第１志望の研究室	研究室 （研究室番号　　）	氏 名	（西暦　　年　　月　　日生）

（上記研究室を志望する理由、入学後研究しようと考えているテーマ等について記入してください。）

自分自身の簡単な紹介（長所、特技、社会活動、将来の進路など）を自由に記入してください。
また、これまでに取り組んだ学習・研究活動・インターンシップ等で表彰、取得した資格、各種検定の成績で特筆すべきものがあれば、そのコピーを添付してください。

この調査表は
別の「志望研究室等調査票記入に関する参考資料」
を見て記入してください。

様式４

志望研究室等調査票

総合理工学専攻受験者用

この調査表には入学後配属を志望する研究室（教育分野）名等を記入してください。なお、志望研究室（教育分野）の選択に際しては、「志望研究室等調査票記入に関する参考資料」を参照してください。各研究室（教育分野）の教育・研究内容については、以下の総合理工学府ホームページからも入手することができます。また、直接研究室を訪問することも可能です。

総合理工学府ホームページ　https://www.tj.kyushu-u.ac.jp/

(1) ①志望する研究室（教育分野）名または教員名、②研究室番号、および③その類を志望順に下欄に記入してください。
(2) 第１志望研究室から第３志望研究室まで全て記入してください。
(3) 事前に、第１志望研究室の教員と必ず連絡を取って下さい。

出願者氏名

①志望する研究室（教育分野）名または教員名、②研究室番号、および③その類

第１志望：	①		
	②	③	類
第２志望：	①		
	②	③	類
第３志望：	①		
	②	③	類

様式５

照　　合　　票

（修士課程）

受験を希望する類	類	受験番号 ※大学記入欄
出身高等専門学校名	高　等　専　門　学　校 専　攻　科	写真貼付欄 最近３か月以内に撮影した写真 （4.5cm×3.5cm 正面上半身脱帽） を貼ってください。
氏　　名	ふりがな （西暦　　年　　月　　日生）	

九州大学大学院総合理工学府

受　　験　　票

（修士課程）

受験番号	※大学記入欄	受験を希望する類	類
氏　　名	ふりがな （西暦　　年　　月　　日生）		

九州大学大学院総合理工学府

注）１．受験票は、試験中必ず携行してください。
　　２．受験票を所持しない者は、試験場に入ることができません。

様式６

「入学検定料・選考料　取扱明細書」貼付用台紙

コンビニエンスストアで支払いをした場合は、「入学検定料・選考料　取扱明細書」を下の枠内に貼付して出願書類と共に提出すること。

クレジットカードで支払いをした場合は、A4 サイズでプリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。

2024 年度 修士課程入学試験（高等専門学校推薦入試）

志望学府・専攻	総合理工学府総合理工学専攻	受験番号	※
受験を希望する類	類	フリガナ 氏　名	
住所等	（〒　-　） （TEL　－　－　）		

「入学検定料・選考料　取扱明細書」貼付欄

※受験番号欄は記入しないこと。